

サービス別リスク抽出結果

大分類	中分類	サービス	番号	サービス詳細定義書に示された要件											想定リスク							
				アクタ (関係主体・システム)	インターフェース (装置)	全般 利用者の安全性	機密性 システムのセキュリティ	完全性		可用性					機密性		完全性		可用性			
								情報の更新間隔	位置情報の精度	システムの応答性	システムの対災害性	サービスの提供時間	保守点検時等のシステム停止の可否	通常時におけるピーク発生形態	災害時下のサービス水準	脅威	リスク	脅威	リスク	脅威	リスク	
経路案内	施設経路情報の提供	現在位置および施設位置情報の提供	1	利用者(歩行者等)、地図情報提供者、施設情報提供者	固定装置-路上情報提供装置 携帯装置-携帯端末機	障害者支援に関係	その他	分単位以上	誤解を与えない程度	秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	その他	システム停止可能(事前案内等 は要)	ピーク性なし	同水準のサービス要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・施設情報の更新が遅れる。もしくは改ざんされる。	・利用者が誤った施設情報を入手してしまう。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地を把握できない。	
			2	利用者(視覚障害者、車いす使用者)、地図情報提供者、施設情報提供者	固定装置-路上情報提供装置 携帯装置-携帯端末機	障害者支援に関係	その他	分単位以上	誤解を与えない程度	秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	その他	システム停止可能(事前案内等 は要)	ピーク性なし	同水準のサービス提供要	・利用者が向かう目的と経路の情報が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・経路情報の更新が遅れる。もしくは改ざんされる。	・利用者が誤った経路情報を入手してしまう。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される経路情報を入手できない。	
			3	利用者(歩行者等)、地図情報提供者、避難場所情報提供者(自治体等)	固定装置-路上情報提供装置 携帯装置-携帯端末機	人命に関係する可能性 障害者支援に関係	その他	分単位以上	誤解を与えない程度	秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止不可	非定期にピーク性が発生	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・避難所情報の更新が遅れる。もしくは改ざんされる。	・利用者が誤った避難所情報を入手してしまう。 ・最悪の場合人命に関わる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等) ・災害発生時に大量のアクセスが発生し、情報が入手しにくくなる。	・利用者が現在地を把握できない。 ・災害発生時に大量のアクセスが発生し、情報が入手しにくくなる。	
	経路誘導	目的地までの経路誘導	目的地までの経路誘導	4	利用者(視覚障害者、車いす使用者)、地図情報提供者、施設情報提供者	携帯装置-携帯端末機	障害者支援に関するもの	その他	分単位以上	誤解を与えない程度	秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	その他	システム停止可能(事前案内等 は要)	ピーク性なし	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・目的地の情報の更新が遅れる。もしくは改ざんされる。	・利用者が誤った経路(道路等危険地域)を誘導されてしまう。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される経路情報を入手できない。
				5	利用者(視覚障害者)、危険箇所情報提供者(自治体、道路管理者等)	固定装置-路上情報提供装置 携帯装置-携帯端末機	人命に関係 障害者支援に関するもの	その他	ミリ秒単位	きわめて高い精度	ミリ秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止不可	ピーク性なし	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・危険情報の更新が遅れる。もしくは改ざんされる。	・利用者が誤った危険情報をもとに行動してしまう。 ・最悪の場合人命に関わる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が適切な危険回避を行うことができない。
		車いす使用者への経路誘導	車いす使用者への経路誘導	6	利用者(車いす使用者)、地図情報提供者、施設情報提供者、自治体等	携帯装置-携帯端末機	障害者支援に関係	その他	秒単位	きわめて高い精度	秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	その他	システム停止可能(事前案内等 は要)	ピーク性なし	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・車いす経路の情報の更新が遅れる。もしくは改ざんされる。	・利用者が誤った経路(道路等危険地域)を誘導されてしまう。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される経路情報を入手できない。

大分類	中分類	サービス	番号	サービス詳細定義書に示された要件										想定リスク							
				アクタ (関係主体・システム)	インターフェース (装置)	全般 利用者の安全性	機密性 システムのセキュリティ	完全性		可用性					機密性		完全性		可用性		
								情報の更新間隔	位置情報の精度	システムの応答性	システムの対災害性	サービスの提供時間	保守点検時等のシステム停止の可否	通常時におけるピーク発生形態	災害時下のサービス水準	脅威	リスク	脅威	リスク	脅威	リスク
歩行環境情報の提供	道路環境情報の提供	気象情報の提供	7	利用者(視覚障害者、車いす使用者)、気象情報提供者等	携帯装置-携帯端末機 固定装置-路上情報提供装置	障害者支援に関係	その他	秒単位		秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止可能(事前案内等は要)	定期的にピークが発生	同水準のサービス提供要	・特になし	・特になし	・気象情報の更新が遅れる。	・誤った気象情報(降雨、降雪等)に基づいて行動してしまう。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報に基づき気象情報を入手できない。
		道路構造情報の提供	8	利用者(視覚障害者、車いす使用者)、道路管理情報システム、道路構造DB、道路管理者等	携帯装置-携帯端末機 固定装置-路上情報提供装置	障害者支援に関係	その他	秒単位		秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止可能(事前案内等は要)	定期的にピークが発生	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・工事情報などタイムリーな情報の更新が遅れる。	・利用者が正確でない情報に基づいて行動してしまう。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される道路構造情報を入手できない。
		路面状況情報の提供	9	利用者(視覚障害者、車いす使用者)、道路管理情報システム、道路付属の路面監視装置、道路管理者等	携帯装置-携帯端末機 固定装置-路上情報提供装置	障害者支援に関係	その他	秒単位		秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止可能(事前案内等は要)	定期的にピークが発生	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・道路センサが正確に情報を読みとることができない。	・利用者が誤った路面情報をもとに行動してしまう。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される路面状況情報を入手できない。
		踏切に関する情報の提供	10	利用者(視覚障害者、車いす使用者)、道路管理情報システム、路上情報提供装置等	携帯装置-携帯端末機 固定装置-路上情報提供装置	人命に関係する可能性 障害者支援に関係	その他	秒単位		秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常にサービスを提供する必要があるもの	システム停止可能(事前案内等は要)	定期的にピークが発生	同水準のサービス提供要	・特になし	・特になし	・踏切の存在情報が誤っている。	・利用者が誤った踏切設置情報をもとに行動してしまう。 ・最悪の場合人命に関わる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される踏切情報を入手できない。
		交通信号機に関する情報の提供	11	利用者(視覚障害者、車いす使用者)、道路管理情報システム、信号管理システム等	携帯装置-携帯端末機 固定装置-路上情報提供装置	人命に関係する可能性 障害者支援に関係	その他	秒単位		秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止可能(事前案内等は要)	定期的にピークが発生	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・信号の設置、点灯情報が正確に提供できない。	・利用者が移動中に危険な状況(赤信号横断等)に陥る。 ・最悪の場合人命に関わる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される信号状況情報を入手できない。
歩行中の危険警告	前方障害物等に関する危険警告	道路構造等の危険警告	12	利用者(視覚障害者、車いす使用者)、道路構造DB、道路管理情報システム、路側情報処理装置等	車載装置-車載の情報提供装置 固定装置-路上情報提供装置	人命に関係する可能性 障害者支援に関係	その他	ミリ秒単位		ミリ秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止可能(事前案内等は要)	定期的にピークが発生	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・道路センサが正確に情報を読みとることができない。	・利用者が正確な危険警告を受けることができない。 ・最悪の場合人命に関わる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される危険情報を入手できない。
		視覚障害者への前方障害物の危険警告	13	利用者(視覚障害者)、道路構造DB、道路管理情報システム等	携帯装置-携帯端末機	人命に関係する可能性 障害者支援に関係	その他	ミリ秒単位		ミリ秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止可能(事前案内等は要)	定期的にピークが発生	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・道路センサがすべての障害物を把握することができない。 ・最悪の場合人命に関わる。	・利用者が警告がなかったために障害物に衝突する。 ・前方の状況の情報が更新されない。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される障害物情報を入手できない。

大分類	中分類	サービス	番号	サービス詳細定義書に示された要件										想定リスク						
				アクタ (関係主体・システム)	インターフェース (装置)	全般 利用者の安全性	機密性 システムのセキュリティ	完全性		可用性					機密性		完全性		可用性	
								情報の更新間隔	位置情報の精度	システムの応答性	システムの対障害性	サービスの提供時間	保守点検時等のシステム停止の可否	通常時におけるピーク発生形態	災害時下のサービス水準	脅威	リスク	脅威	リスク	脅威
車両等との連携による視覚障害者・車いす使用者等	視覚障害者・車いす使用者等の自動車接近時の警告	14	利用者(視覚障害者、車いす使用者)、自動車	携帯装置-携帯端末機	人命に係る障害者支援に関するもの	その他	ミリ秒単位	きわめて高い精度	ミリ秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止不可	ピーク性なし	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・すべての自動車の接近を検出できない。 ・最悪の場合人命に関わる。	・自動車の接近に気がつかず行動してしまう。 ・最悪の場合人命に関わる。	・自動車の接近予測など危険回避情報が短時間に提供できない。	・利用者が車の接近情報を入手したときには衝突している。
	視覚障害者への歩道の逸脱警告	15	利用者(視覚障害者)、路側情報処理装置 等	携帯装置-携帯端末機	人命に係る可能性 障害者支援に関係	その他	ミリ秒単位		ミリ秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止可能(事前案内等必要)	定期的ピークが発生	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・道路センサが歩道の状況を正確に把握することができない。 ・最悪の場合人命に関わる。	・利用者が警告がなかったため歩道を逸脱する。 ・最悪の場合人命に関わる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等) ・所在位置の情報が更新されない。	・利用者が現在地情報から提供される歩道情報情報を入力できない。
	車いす使用者の安全な通行の確保	16	利用者(電動車椅子等利用者)、利用者以外の歩行者等、利用者周辺の障害物	車載装置-車両制御装置 車載装置-車載の情報提供装置(車両制御装置のモニタ)(電動車椅子等に設置す	人命に係る可能性 障害者支援に関係	その他	ミリ秒単位	きわめて高い精度	ミリ秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	その他	システム停止不可	ピーク性なし	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・車いすセンサーが適切な速度を把握できない。 ・最悪の場合人命に関わる。	・利用者の車いすの速度を適切に制御できない。 ・最悪の場合人命に関わる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等) ・周辺の情報更新されない。	・利用者が速度情報から実施される速度制御サービスを受けることができない。
	交差点危険警告	17	利用者(視覚障害者、車いす使用者)、車両、交差点観測装置、路側情報処理装置 等	携帯装置-携帯端末機	人命に係る可能性 障害者支援に関係	その他	ミリ秒単位		ミリ秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止可能(事前案内等必要)	定期的ピークが発生	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・道路および車搭載のセンサーが位置や速度を正確に把握できない。	・利用者が誤った警告に基づき行動してしまう。 ・最悪の場合人命に関わる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等) ・交差点の状況が更新されない。	・利用者が現在地情報から提供される交差点危険情報を入力できない。
	踏切における列車接近情報の提供	18	利用者(視覚障害者、車いす使用者)列車運行管理システム(外部)	携帯装置-携帯端末機 固定装置-路上情報提供装置	人命に係る可能性 障害者支援に関係	その他	秒単位		秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止可能(事前案内等必要)	定期的ピークが発生	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・列車接近情報を適切に入手することができない。	・利用者が誤って列車接近時に踏切に近づいてしまう。 ・最悪の場合人命に関わる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される列車接近情報を入手できない。
	青信号時間の延長、待ち時間情報、信号灯色情報の提供	19	利用者(視覚障害者、車いす使用者)信号機制御システム(外部)	携帯装置-携帯端末機 固定装置-路上情報提供装置	人命に係る可能性 障害者支援に関係	その他	ミリ秒単位		ミリ秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止可能(事前案内等必要)	ピーク性なし	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・信号灯色情報を適切に入手することができない。	・利用者が誤って赤信号で交差点に入ってしまう。 ・最悪の場合人命に関わる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等) ・信号の情報が更新されない。	・利用者が現在地情報から提供される信号情報を入力できない。
	視覚障害者・車いす使用者等に対する車両速度の抑制	20	歩行者(視覚障害者、車いす使用者)、ドライバー、自動車	車載装置-車両制御装置 (車両制御装置等の状況をドライバーに伝達) 車載装置-ナビゲーションシ	人命に係る可能性 障害者支援に関係	その他	ミリ秒単位	きわめて高い精度	ミリ秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	その他	システム停止可能(事前案内等必要)	ピーク性なし	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・自動車の速度を予定通りに制御できない。	・利用者の近くを走る自動車が速度制限することなく近づいてくる。 ・最悪の場合人命に関わる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等) ・障害者の接近情報が更新されない。	・利用者が現在地情報から提供される接近車両情報を入手できない。

大分類	中分類	サービス	番号	サービス詳細定義書に示された要件											想定リスク					
				アクタ (関係主体・システム)	インターフェース (装置)	全般 利用者の安全性	機密性 システムのセキュリティ	完全性		可用性					機密性		完全性		可用性	
								情報の更新間隔	位置情報の精度	システムの応答性	システムの対障害性	サービスの提供時間	保守点検時等のシステム停止の可否	通常時におけるピーク発生形態	災害時下のサービス水準	脅威	リスク	脅威	リスク	脅威
視覚障害者・車いす使用者等の位置情報の提供	緊急時における自動通報	21	利用者(視覚障害者・車いす使用者)、家庭や関係機関	携帯装置-携帯端末機	人命に関係する可能性 障害者支援に関係	プライバシーに関係	関係なし		秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止不可	非定期にピーク発生	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・緊急発生を正確に把握することができない。 ・最悪の場合人命に関わる。	・利用者が意図した自動通報サービスを受けられない。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される緊急発生情報を発信できない。
			利用者(視覚障害者)、路側情報処理装置 等	携帯装置-携帯端末機	人命に関係する可能性 障害者支援に関係	その他	ミリ秒単位		ミリ秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止可能(事前案内等必要)	定期的にピークが発生	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・道路センサが歩道の状況を正確に把握することができない。 ・最悪の場合人命に関わる。	・利用者が警告がなかったため歩道を逸脱する。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等) ・所在位置の情報が更新されない。	・利用者が現在地情報から提供される歩道情報情報を入力できない。
			利用者(電動車椅子等利用者)、利用者以外の歩行者等、利用者周辺の障害物	車載装置-車両制御装置 車載装置-車載の情報提供装置(車両制御装置のモニタ)(電動車椅子等に設置す	人命に関係する可能性 障害者支援に関係	その他	ミリ秒単位	きわめて高い精度	ミリ秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	その他	システム停止不可	ピーク性なし	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・車いすセンサーが適切な速度を把握できない。 ・最悪の場合人命に関わる。	・利用者の車いすの速度を適切に制御できない。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等) ・周辺の情報更新されない。	・利用者が速度情報から実施される速度制御サービスを受けることができない。
			利用者(視覚障害者、車いす使用者)、車両、交差点観測装置、路側情報処理装置 等	携帯装置-携帯端末機	人命に関係する可能性 障害者支援に関係	その他	ミリ秒単位		ミリ秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止可能(事前案内等必要)	定期的にピークが発生	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・道路および車搭載のセンサーが位置や速度を正確に把握できない。	・利用者が誤った警告に基づき行動してしまう。 ・最悪の場合人命に関わる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等) ・交差点の状況が更新されない。	・利用者が現在地情報から提供される交差点危険情報を入力できない。
			利用者(視覚障害者、車いす使用者)列車運行管理システム(外部)	携帯装置-携帯端末機 固定装置-路上情報提供装置	人命に関係する可能性 障害者支援に関係	その他	秒単位		秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止可能(事前案内等必要)	定期的にピークが発生	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・列車接近情報を適切に入手することができない。	・利用者が誤って列車接近時に踏切りに近づいてしまう。 ・最悪の場合人命に関わる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される列車接近情報を入力できない。
			利用者(視覚障害者、車いす使用者)信号機制御システム(外部)	携帯装置-携帯端末機 固定装置-路上情報提供装置	人命に関係する可能性 障害者支援に関係	その他	ミリ秒単位		ミリ秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止可能(事前案内等必要)	ピーク性なし	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・信号灯色情報を適切に入手することができない。	・利用者が誤って赤信号で交差点に進入してしまう。 ・最悪の場合人命に関わる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等) ・信号の情報が更新されない。	・利用者が現在地情報から提供される信号情報を入力できない。
			歩行者(視覚障害者・車いす使用者)、ドライバー、自動車	車載装置-車両制御装置 (車両制御装置等の状況をドライバーに伝達) 車載装置-ナビゲーションシ	人命に関係する可能性 障害者支援に関係	その他	ミリ秒単位	きわめて高い精度	ミリ秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	その他	システム停止可能(事前案内等必要)	ピーク性なし	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・自動車の速度を予定通りに制御できない。	・利用者の近くを走る自動車が速度制限することなく近づいてくる。 ・最悪の場合人命に関わる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等) ・障害者の接近情報が更新されない。	・利用者が現在地情報から提供される接近車両情報を入力できない。

大分類	中分類	サービス	番号	サービス詳細定義書に示された要件										想定リスク							
				アクタ (関係主体・システム)	インターフェース (装置)	全般	機密性	完全性		可用性					機密性		完全性		可用性		
						利用者の安全性	システムのセキュリティ	情報の更新間隔	位置情報の精度	システムの応答性	システムに対する障害性	サービスの提供時間	保守点検時等のシステム停止の可否	通常時におけるピーク発生形態	災害時下のサービス水準	脅威	リスク	脅威	リスク	脅威	リスク
	視覚障害者・車いす使用者等の位置情報の提供	緊急時における自動通報	28	利用者(視覚障害者・車いす使用者)、家庭や関係機関	携帯装置-携帯端末機	人命に関係する可能性 障害者支援に関係	プライバシーに関係	関係なし		秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止不可	非定期的にピーク発生	同水準のサービス提供要	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・緊急発生を正確に把握することができない。 ・最悪の場合人命に関わる。	・利用者が意図した自動通報サービスを受けることができない。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される緊急発生情報を発信できない。
			29	車いす使用者(運転に関係ある)、駐車場管理者、駐車場情報提供者(外部)	携帯装置-携帯端末機固定装置(信号機を含まない)	障害者支援に関係	その他	分単位以上		秒単位	その他	常時	システム停止可能(事前案内等必要)	定期的にピークが発生	限定的な提供可	・利用者の現在地および行動履歴が第三者に漏洩する。	・利用者の現在地や行動パターンが第三者に知られ、悪用される。	・車いす利用可能な駐車情報が更新されない。	・利用者が意図した駐車場を見つけない。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される路面状況情報を入手できない。
	行き先決定支援情報の利用	歴史・沿革情報の提供	30	視覚障害者、車いす使用者、歴史・沿革情報提供者	携帯装置-携帯端末機固定装置(信号機を含まない)	障害者支援に関係	その他	関係なし		秒単位	その他	常時	システム停止可能(事前案内等必要)	定期的にピークが発生	その他	・特になし	・特になし	・誤った歴史沿革情報が提供される。	・誤った地域の歴史沿革情報が提供されてしまう。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される地域の歴史情報を入手できない。
		目的地情報の提供	31	視覚障害者、車いす使用者、目的施設経営者・施設管理者(外部)	携帯装置-携帯端末機固定装置(信号機を含まない)	障害者支援に関係	その他	分単位以上		秒単位	その他	常時	システム停止可能(事前案内等必要)	定期的にピークが発生	その他	・特になし	・特になし	・目的地情報が更新されない、もしくは改ざんされる。	・利用者が正確な目的地情報を入手できない。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される目的地情報を入手できない。
	目的地施設の利用予約サービス	32	視覚障害者、車いす使用者、目的施設運営者、施設情報提供者(外部)	携帯装置-携帯端末機固定装置-家庭、オフィス内の端末、公共空間上の情報提供装置、S/A、PA上の情報	障害者支援に関係	プライバシーに関係	秒単位		秒単位	非常時にシステム停止不可 障害者支援に関係	常時	システム停止可能(事前案内等必要)	定期的なピークが発生	限定的な提供可	・予約時に使う利用者についての情報や認証情報が漏洩する。	・利用者の個人情報が漏洩して悪用される。	・利用者が行った予約情報を改ざんされる。	・利用者が予約した施設を利用できなくなる。	・場所情報格納機器から位置情報を読み出せない。(不良、破壊、気象状況等)	・利用者が現在地情報から提供される路面状況情報を入手できない。	

リスクを大きく高める要素

リスクを高める要素